



令和5年度

# 5月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和5年4月28日



三大幼HPは  
こちらから



つながる やさしい気持ち

園長 安田 徳章

「年長さんはなんでも覚えているよ」

一人の年中児がそう私に言いながら、ビオトープのオタマジャクシをすくうために使う空き容器のある場所を年長児に聞きにいきました。また、別の年中児は、園庭で見付けた虫の名前を教えてもらおうと、年長児の手を引いてその場所まで連れていって行っていました。新年度が始まってほんの3週間程度ですが、園内では至るところで、自然な雰囲気、年長児と年中児の関わりがみられています。

年中児が入園した次の日から、年長児は、門のところから一緒に手をつないで部屋まで行ってくれたり、避難訓練のときにやさしく防災頭巾のかぶり方を教えてくれたりしました。それこそ、去年は、自分が前の年長児にやさしくしてもらったことを覚えているのでしょうか。年中児にやさしく接しながら、自分が大きくなったことを実感している様子も感じます。年中児は、年長児のやさしさとともに「なんでも知っている」ことへの尊敬や憧れのような気持ちも感じていることでしょう。

そうやって、やさしい気持ちがつながっていく第三大島幼稚園の生活が、私たち教職員にとってかけがえのない大切な毎日であることを実感させてくれることもたちの姿です。保護者、地域の皆様のやさしさ、温かさが、第三大島幼稚園全体を包み込んでいることも、こどもたちの姿に大きく影響しています。ありがとうございます。

もうすぐ5月。大型連休を迎え、楽しいこともある中ですが疲れを感じることもあるかもしれません。お子様のことで何か気になることがありましたら、いつでも声をかけてください。

げんきな子 やさしい子 かんがえる子  
遊ぶの大好き！三大の子



## 今月の指導のポイント

### 年中りんご組

幼稚園生活が始まり、1か月が経とうとしています。こどもたちは、興味をもった遊びに自分から関わろうとし、楽しむ姿が見られています。一人一人が自分のやりたい遊びを見付け、十分楽しめるようにしていきます。また、教師や友達と同じ遊びをする中で、一緒に過ごすことの楽しさも感じられるようにします。

園生活の中では、身支度の仕方や弁当準備の手順を知り、繰り返し取り組む中で、自分で最後まで取り組もうとする姿が出始めています。自分でやってみようとする姿を認め、必要な時には、そっと支えるようにしながら、次への意欲や自分でできたという喜びにつながるようにしていきます。

### 年長にじ組

ペアの友達と相談して作ったこいのぼりが、空高く泳いでいます。進級して1か月。張り切って年中児のお手伝いをしたり、当番活動をしたりして過ごしています。また、新たに使えるようになった大型積み木やキングブロックを使って遊ぶ楽しさも味わっています。

今月は、友達と一緒に相談して取り組む活動として、お店ごっこをテーマに活動を進めていきます。友達と共通の目的に向かって活動を進める中で、思いや考えを出し合いながら必要なものに気付いて用意したり、素材を選んで作ったりすることや、なりきって遊ぶことを楽しむようにしていきます。そして、友達と一緒に取り組む楽しさや満足感を味わえるようにしていきます。